

Duplex

Noism0 / Noism1

『残影の庭—Traces Garden』

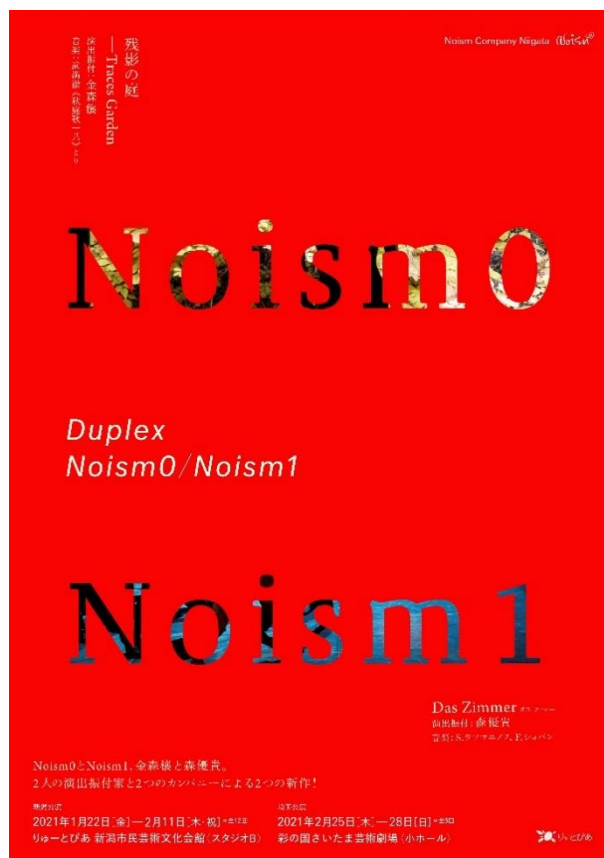
演出振付：金森穰 出演：Noism0

『Das Zimmer』

演出振付：森優貴 出演：Noism1

Duplex Noism0 / Noism1 :

Traces Garden / Das Zimmer



Noism0 と Noism1、金森穰と森優貴。

2 人の演出振付家と 2 つのカンパニーによる 2 つの新作！

新潟公演 | 2021.1.22 (金) ~ 2.11 (木・祝) りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館<スタジオ B>

埼玉公演 | 2021.2.25 (木) ~ 2.28 (日) 彩の国さいたま芸術劇場<小ホール>

公演に関するお問い合わせ

りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館 事業企画部 舞踊企画課

Noism 担当：上杉、小野

〒951-8132 新潟市中央区一番堀通町 3-2

Tel: 025-224-7000 (平日 10:00~18:00/休館日除く) Fax: 025-224-5626 Mail: info-noism@ryutopia.or.jp

オフィシャルウェブサイト www.noism.jp  Noism  NoismPR  noism_official

公演について

りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館の専属舞踊団である Noism Company Niigata（ノイズム・カンパニー・ニイガタ）は、日本初の公共劇場専属舞踊団として 2004 年に新潟市で誕生しました。設立以来、国内はもちろん世界各地からオーディションで選ばれた舞踊家が新潟に移住し、年間を通して活動しています。りゅーとぴあで創った作品をこれまで国内外 40 都市以上で上演、新潟から世界に向けて活動を展開してきました。

2019 年 9 月からは、これまでのプロフェッショナルカンパニー Noism1（ノイズム ワン）、研修生カンパニーの Noism2（ノイズム ツー）に加え、プロフェッショナル選抜カンパニー Noism0（ノイズム ゼロ）が正式に発足。年齢や経験に応じた 3 つのカンパニー体制により、多様で柔軟な活動を展開しています。

今冬は 2 つのプロフェッショナルカンパニー、Noism0 と Noism1 それぞれの新作 2 本立ての公演を開催します。Noism0 は、芸術監督・金森穰の演出振付による最新作『残影の庭—Traces Garden』を上演。ロームシアター京都開館 5 周年記念作品として、雅楽演奏団体・伶楽舎とともに創作する作品を小空間、録音版で再創作し、新潟版として初演します。齡と経験を重ね、円熟した Noism0 の舞踊家とともに、金森が初の雅楽での創作に挑みます。



Noism0 『夏の名残のバラ』(2019)
演出振付：金森穰
©Kishin Shinoyama

同時に、さまざまな国籍の舞踊家たちの所属する Noism1 は、ドイツ・レーゲンスブルク歌劇場のダンスカンパニーで芸術監督を務めた後、昨年より拠点を日本に移した森優貴を再びゲストに招き、新作『Das Zimmer』（ダス ツィマー）を上演します。ドイツ語で「部屋」を意味する『Das Zimmer』のタイトルの通り、Noism が日々創作を行うスタジオをひとつの部屋に見立て繰り広げられる群像劇です。昨シーズン、帰国後第 1 作として発表した Noism1『Farben』の好評も記憶に新しい森が、再び Noism1 のメンバーと共に新作にのぞみます。



Noism1 + Noism0 (井関佐和子) 『Farben』(2019)
演出振付：森優貴
©Kishin Shinoyama

Noism0 と Noism1、金森穰と森優貴、2 人の演出振付家と 2 人のカンパニーによる 2 つの新作に、どうぞご期待ください。

Director's Note : 創作に寄せて

残影の庭—Traces Garden

演出振付：金森穰

音楽：武満徹《秋庭歌一具》より *伶楽舎による演奏音源を使用

衣裳：堂本教子

出演：Noism0

初演：ロームシアター京都「シリーズ 舞台芸術としての伝統芸能 Vol.4 雅楽」(2021年1月10日 ロームシアター京都)

雅楽で創作する。人生初である。

ロームシアター京都からの委嘱で始まったこの企画は、伶楽舎との共演が前提、すなわち雅楽で創作することが前提であった。

早速ネットサーフィンを始め、伶楽舎の CD を買い求めた。右方と左方、現代作曲家による新作まで聞いてみたけれど、どうもインスピレーションが湧かない。ここで言うインスピレーションとは、自らの裡に新たな萌芽を感じないということ。どんな曲であれ、振付することはできる。それでも芸術的感光を欠いた仕事としての共演ほど失礼なことはないし…なんて思っていたら、武満徹さんの『秋庭歌一具』に出会った。

邦楽の元祖である雅楽で創作することとは、邦楽とは何か、この国の伝統とは何かと向き合うことである。それは明治以降、瞬間に西洋化したこの国の源流を、一度外（西洋）に出ることによって捉え直した、偉大なる先人たちと向き合うことでもある。勿論、その捉え直し方は人によって異なるし、その違いこそが芸術的方法論（作風）の違いに顕れている。

中でも武満徹さんと雅楽の親和性は、私の拙い教養でも見出せるほどに顕著だと思う。放たれる音（瞬間）そのものよりも、その残滓、残響、残影にこそ、音楽のなんたるかが宿ることを感得させてくれる音楽。そんな音楽を生み出す武満さんの精神が雅楽の響きに共鳴しなかったはずはない。それを確信させてくれる音楽。それが『秋庭歌一具』だと思う。

雅楽というこの国の伝統を、武満徹というこの国の近代（偉大な芸術家）を通して、現代の舞踊家の身体に召喚すること。それは移りゆく時代の中でも変わらないものを捉えること。消えゆく過程で聞こえてくる響き、見えなくなってから浮かび上がる影、その残響／残影に身体を澄ませること。舞踊と音楽という刹那なる芸術の真髄、その真価が、そこにこそ宿るのだと思うから。

それが本作品の主題である。



Photo:Kishin Shinoyama

演出振付・出演

金森 穰 Jo Kanamori

演出振付家、舞踊家。りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館 舞踊部門芸術監督/Noism 芸術監督。17歳で単身渡欧、モーリス・ベジャール等に師事。ルードラ在学中から創作を始め、NDT2 在籍中に20歳で演出振付家デビュー。10年間欧州の舞踊団で舞踊家、演出振付家として活躍したのち帰国。2004年4月、りゅーとぴあ新潟市民芸術文化会館舞踊部門芸術監督に就任し、日本初の劇場専属舞踊団 Noism を立ち上げる。近年ではサイトウ・キネン・フェスティバル松本での小澤征爾指揮によるオペラの演出振付を行う等、幅広く活動している。平成19年度芸術選奨文部科学大臣賞、平成20年度新潟日報文化賞、第60回（2018年度）毎日芸術賞ほか受賞歴多数。

www.jokanamori.com Twitter / @jokanamori

Director's Note : 創作に寄せて

Das Zimmer (ダス ツィマー)

演出振付：森優貴

音楽：S.ラフマニノフ、F.ショパン

衣裳：鷺尾華子

出演：Noism1

世の中が一変し、新しい生活様式を探りながら嘘の様な日常を過ごすなかでの、昨年が続いて 2 度目の Noism での新作。

今回は、自分の中で少し「外してみる」ことに取り組んでみるという課題を、前期リハーサルを終えた 10 月 25 日に自分自身に課した。

何をどう「外す」のか？

何かしらの「裏切り」が見えてくるのか？

必ずしも閉じなければならない円は無い。必ずしも始点から順序をたどることもなければ、終点に辿り着く必要もない。

あるのは集まる「場所」だけ。

その先も、その前もない。

あるのはそこに作った「部屋」での架空。

あるのは様々な人達が「部屋」の中に入出入りするだけの時間。

皆「誰か」を演じ、「誰か」が囚われ、そして「誰か」は解放を求め、「誰か」が見送り、「誰か」は残る。

Das Zimmer ダス ツィマー はドイツ語で「部屋」という意味。

そこに集まり、目的のない虚構あるいは架空を作っては、その虚構あるいは架空を演じて捨てる。

嘘でも真実でも、どちらかではない「狭間」。

「狭間」で捨て、止め、そこに残る。



Photo:Ryu Endo

森 優貴 Yuki Mori

演出振付

演出家・振付家・ダンサー。1997 年にハンブルク・バレエ・スクールへ留学後、1998-2001 年ニュルンベルグバレエ団、2001-2012 年シュテファン・トス率いるトス・タンツカンパニーに在籍、芸術監督であったシュテファン・トスの数多くの新作で主役を務める他、イリ・キリアン、ウィリアム・フォーサイス、マッツ・エックら著名振付家による作品を踊る。2005 年ハノーファーで開催された第 19 回国際振付コンクールにて『Missing Link』を発表し観客賞と批評家賞を同時受賞。2012 年 9 月ドイツ・レーゲンスブルグ歌劇場 Theater Regensburg Tanz (レーゲンスブルク劇場ダンスカンパニー) の芸術監督に就任。日本人で初めての欧州での芸術監督となる。就任後、次々に新作を発表し、ダンスのみならずジャンルを超えた演出振付作品を手がけ、ドイツ国内外の芸術機関、芸術メディアから「緻密で繊細な演出と構成力を強みとし音楽性豊かにダンス作品を生み出す日本人振付家が率いる今最も注目すべきダンスカンパニー」と評価される。2019 年 8 月から日本を拠点としてヨーロッパ以外でも演出振付活動を開始。2020 年 1 月、日本初の公共劇場専属舞踊団 Noism から招聘を受け帰国後第 1 作目『Farben』を演出・振付。同年 3 月には貞松・浜田バレエ団「創作リサイタル 31」(無観客公演)にて新作『I`m for M...』を発表。平成 19 年度文化庁芸術祭新人賞、「週刊オン★ステージ新聞」新人ベスト 1 振付家、平成 24 年度兵庫県芸術奨励賞、平成 29 年度神戸市文化奨励賞など受賞歴多数。

Rehearsal Photos

photo : Ryu Endo

Noism0 『残影の庭—Traces Garden』



Noism1 『Das Zimmer』 (ダス ツィマー)



Noism Company Niigata (ノイズム・カンパニー・ニイガタ)

りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館を拠点に活動する、日本初の公共劇場専属舞踊団。芸術監督は金森穰。プロフェッショナル選抜メンバーによる Noism0 (ノイズムゼロ)、プロフェッショナルカンパニーNoism1 (ノイズムワン)、研修生カンパニーNoism2 (ノイズムツー) の3つの集団があり、2004年の設立以来、国内・世界各地からオーディションで選ばれた舞踊家が新潟に移住し、年間を通して活動している。Noism1 はりゅーとぴあで創った作品を国内外で上演し、新潟から世界に向けてグローバルに活動。Noism2 はプロをめざす若手舞踊家が所属し、劇場での公演の他に、新潟市内で開催されるイベントや学校への出前公演等、地域に根ざした活動を続けている。Noism0 は、舞踊に限らず、年齢と経験を積み重ねた芸術家だからこそ生み出せる表現を、新潟から世界に向けて発信していく。

Noism の由来は、「no-ism=無主義」。特定の主義を持たず、歴史上蓄積されてきた様々な身体知を用いて、あらゆるismを再検証することで、今この時代に有用な新しい形に置き換え、現代人としての身体表現を後世に伝えていこうとしている。

Noism0



金森穰
Noism 芸術監督

井関佐和子
Noism 副芸術監督

山田勇氣
Noism1 リハーサル監督

Noism1



ジョフォア・ポブラヴスキー

井本星那

林田海里

チャーリー・リャン

カイ・トミオカ

鳥羽絢美



スティーヴン・クイルダン

西澤真耶

三好綾音

中尾洸太

杉野可林 (準メンバー)

樋浦瞳 (準メンバー)

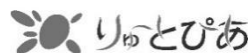
Photo : Kishin Shinoyama(Kanamori) 、Noriki Matsuzaki

Duplex Noism0/Noism1

『残影の庭—Traces Garden』 演出振付：金森穰 出演：Noism0

『Das Zimmer』（ダス ツィマー） 演出振付：森優貴 出演：Noism1

新潟公演 Niigata



2021年1月22日（金）-2021年2月11日（木・祝） *全12回

1月22日（金）19:00/1月23日（土）17:00/1月24日（日）15:00/1月29日（金）19:00/
1月30日（土）17:00/2月1日（月）19:00/2月2日（火）19:00/2月5日（金）19:00/
2月6日（土）17:00/2月7日（日）15:00/2月10日（水）19:00/2月11日（木・祝）17:00

会場：りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館<スタジオB> 新潟市中央区一番堀通町3-2

入場料：一般5,000円、U25 3,000円、高校生以下1,000円（税込・整理番号付自由席）

*U25（25歳以下）、高校生以下の方は入場時に身分証明書をご提示ください。

取扱：▶りゅーとぴあ（窓口・電話・オンライン）

チケット専用ダイヤル 025-224-5521（11:00-19:00、休館日除く）

オンライン・チケット <https://piagettii.e-get.jp/ryutopia/pt/>

チケット発売日：りゅーとぴあ会員先行 11月26日（木） / 一般 11月28日（土）

埼玉公演 Saitama



2021年2月25日（木）-2021年2月28日（日） *全5回

2月25日（木）19:30/26日（金）19:30/27日（土）15:00/27日（土）18:30/28日（日）15:00

会場：彩の国さいたま芸術劇場<小ホール> さいたま市中央区上峰3-15-1

入場料：一般6,000円、U25 3,000円（税込・整理番号付自由席）

*U25（25歳以下）の方は入場時に身分証明書をご提示ください。

取扱：▶りゅーとぴあ（窓口・電話・オンライン）

チケット専用ダイヤル 025-224-5521（11:00-19:00、休館日除く）

オンライン・チケット <https://piagettii.e-get.jp/ryutopia/pt/>

▶彩の国さいたま芸術劇場チケットセンター（窓口・電話・オンライン）*埼玉公演のみ

電話 0570-064-939（10:00-19:00、休館日除く）

<http://www.ticket.ne.jp/saf/>

▶埼玉会館（窓口のみ、10:00-19:00、休館日除く）*埼玉公演のみ

チケット発売日：りゅーとぴあ会員・SAFメンバーズ先行 12月16日（水） / 一般 12月18日（金）

主催：公益財団法人新潟市芸術文化振興財団

共催：公益財団法人埼玉県芸術文化振興財団（埼玉公演）

助成：文化庁文化芸術振興費補助金（劇場・音楽堂等機能強化推進事業） | 独立行政法人日本芸術文化振興会

製作：りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館



公演に関するお問い合わせ

りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館 事業企画部 舞踊企画課 Noism担当：上杉、小野

〒951-8132 新潟市中央区一番堀通町3-2

Tel: 025-224-7000（平日10:00~18:00/休館日除く） Fax: 025-224-5626 Mail: info-noism@ryutopia.or.jp

Noism オフィシャルウェブサイト www.noism.jp

Noism NoismPR noism_official



Noism Company Niigata / RYUTOPIA Niigata City Performing Arts Center

